

# DOWAS NEWS

2023

Vol.26 No.1



2022 年度定期総会および講演会報告  
有馬博史（海洋深層水利用学会 事務局長）…1



海洋深層水利用学会

## 海洋深層水利用学会 2023 年度定期総会および講演会報告

有馬博史 (海洋深層水利用学会 事務局長)

### 【定期総会】

○日時: 2023 年 5 月 31 日 (水) 15:00-16:00

○場所: 東京海洋大学 品川キャンパス 楽水会館大会議室及び

オンライン (Zoom) によるハイブリッド開催

○配布資料: 海洋深層水利用学会 2023 年度定期総会議案書 (全 21 頁)

○議事:

#### 1. 2022 年度事業報告

事務局および各委員会から、2022 年度事業についての報告が議案書 2-14 頁に基づき行われた。

#### 2. 2022 年度会計報告

事務局から、2022 年度会計収支が議案書 15 頁に基づき説明された。

#### 3. 2022 年度監査報告

安永会計監査から、監査を 2023 年 3 月 22 日に行い、会の会計は適正に処理されていると認めた旨、議案書 16 頁に基づき報告された。

#### 4. 2023 年度事業計画

事務局および各委員会から、2023 年度事業計画について議案書 17-19 頁に基づき説明があり、承認された。

#### 5. 2023 年度予算

事務局から、2023 年度予算案が議案書 20 頁に基づき説明され、原案どおり了承された。

#### 6. その他

なし

※総会資料については、海洋深層水利用学会ホームページを参照願う。

### 【講演会】

○日時: 2023 年 5 月 31 日 (水) 16:10-17:10

○場所: 東京海洋大学 品川キャンパス 楽水会館大会議室及び

オンライン (Zoom) によるハイブリッド開催

○演題:

#### ①学会賞記念講演 (現地)

「海洋深層水で天然の魚を殖やす」

(株)人工海底山脈研究所 代表取締役 鈴木 達雄 氏 (2022 年度学会賞)

**②基調講演 (オンライン)**

「海洋深層水を活かしたまちづくり ～産業振興と脱炭素への貢献：SDGsへの挑戦～」

富山県入善町キラキラ商工観光課 課長補佐 舟本 剛 氏

【参加状況など】2023年度総会・講演会は、現地会場で19名、オンライン21名の参加および54名の委任状により成立した。総会では大塚会長が司会者として選出され、2022年度の活動実績、予算の実績および2023年度の活動案、予算案について出席者の皆様に諮り、承認された。総会へご参加頂いた会員の皆様においては、ご多用中にもかかわらず、ご協力頂いたことに深謝を申し上げる。

**【講演会について】****① 学会賞記念講演**

2022年度学会賞記念講演として、受賞者の(株)人工海底山脈研究所 代表取締役 鈴木達雄氏による「海洋深層水で天然の魚を殖やす」と題した講演があった。鈴木達雄氏は、天然の海山が亜表層水（海洋深層水を含む）の栄養塩類を生産層に供給し、周辺の生物生産性を高めていることに着目し、人工の海山によって海洋生物資源量を増やすことに関して周到な理論検討と実験室実験を重ね、多くの実績を得ている。本講演では、これまでの取り組みとして、ビルなどの解体後の廃棄物を利用した人工海山の海底への設置方法の紹介と、実海域の人工海山の設置による実証事業の成功例として漁獲量の増加があったことが紹介された。また、ビル解体廃棄物と海底山脈を組み合わせたリサイクルシステムの提案について講演された。

**②基調講演**

富山県入善町役場キラキラ商工観光課課長代理である舟本剛氏から、入善町の「海洋深層水を活かしたまちづくり」についての講演があった。講演の中で、入善町の紹介と、海洋深層水の利用として、海洋深層水は米飯工場とカキ・アワビ畜養施設での多段利用がされていることが紹介された。そのほかサクラマスの養殖など、深層水を活かした新たな取り組みもされている。また今年度深層水取水管施設が増設されており、4,270 m<sup>3</sup>/dayの取水量となったことが紹介された。その他に同町の沖合では洋上風力の建設も進んでおり、町全体におけるSDGsの取り組みについて講演された。



定期総会の様子 (Zoom)



会場の様子



講演の様子 (鈴木氏)



講演の様子 (舟本氏)